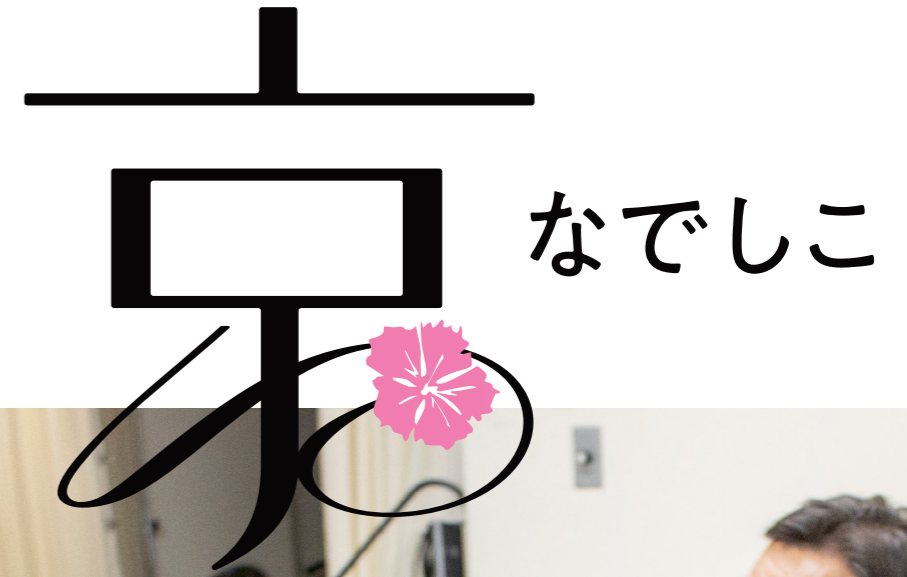


No.207

Autumn | November 2020

SAISEIKAI  
KYOTO  
HOSPITAL  
kyoto.saiseikai.or.jp



特集  
医師事務  
作業補助者



戦国時代も終盤、豊臣秀吉が天下統一を果せましたが、徳川家康が江戸幕府を開き、大阪冬の陣、夏の陣を経て豊臣氏は滅亡、ようやく平和な世の中になりました。

いつものように病魔大王は息子の病魔童子と酒を酌み交わしています。「おぬきじいと呼ばれる家康を討伐はいかれますか？」と息子に聞かれると「いやいや、あの家康にまかせてあげれば平和が保たれる。家康はわしがつけこむスキもないほど『健康オタク』じゃよ」と病魔大王は説明を始めました。

いくら強大な勢力をもっている病魔によって討伐された武将は数多くいます。家康は大阪夏の陣のときは74歳を迎えていますが、いって健康でした。75歳で亡くなりましたが、死の床に近く直前まで元気に鷹狩りをしていたといわれています。では、家康が長寿を全うできた理由は何ぞつたのでしょうか。所説ありますが、大きくわけて「適切な食事(バランスの良い食事)」「効果的な運動(乗馬・武芸・剣術・弓術・水泳)」「豊富な薬の知識(薬学を独学、薬を自分で調合)」などがあげられます。病魔大王は「1回しかない命を大切に最期まで生き抜いた姿はあっぱれじゃ」と言い、その後、病魔大王が地上に降り立つ必要もなく徳川幕府は260年以上も続きました。

診療部長・消化器内科 中島智樹  
病魔大王のお話し全編はこちら▶



社会福祉法人 恩賜財団 済生会とは

済生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44(1911)年に設立しました。100年以上にわたる活動をふまえ、今、次の三つの目標を掲げ、日本最大の社会福祉法人として全職員約62,000人が40都道府県で医療・保健・福祉活動を展開しています。

- 生活困窮者を濟(すく)う
- 医療で地域の生(いのち)を守る
- 医療と福祉、会を挙げて切れ目のないサービスを提供

病、老い、障害、境遇...悩むすべてのいのちの虹になりたい。済生会はそう願って、いのちに寄り添い続けます。

総裁：秋篠宮皇嗣殿下 会長：有馬朗人 理事長：炭谷 茂

なでしこ紋章の由来



初代総裁・伏見宮貞愛(ふしみのみやさだなる)親王殿下は、明治45年、済生会の事業の精神を、野に咲く撫子(なでしこ)に託して次のように歌にお詠みになりました。

露にふす 末野の小草 いかにと あさ夕かかる わがころかな

野の果てで、露に打たれてしおれるナadeshikoのように、生活に困窮し、社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかけてしかたがない

この歌にちなんで、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花葉に露をあしらったものを、大正1年以來、済生会の紋章としています。

saiseikai.or.jp



SAISEIKAI KYOTO HOSPITAL

◎理念

思いやりの心・質の高い医療・明るい職場  
～医療を通して地域に貢献～

◎基本方針

- 患者さん本位の良質で安全・適切な医療の提供
- 地域に応える連携・救急・災害医療・健診と地域包括ケアの推進
- 多職種によるチーム医療と協働の推進
- 人材育成・確保、勤務環境改善と働き方改革の推進
- 経営改善と新築移転事業の遂行



◎受診案内

診療受付時間 8:50～11:00(予約診療の方は17時まで)  
診療開始時間 9:00から  
休診日 土・日・祝日・年末年始  
救急受付 24時間可能な限り対応  
(ご連絡のうえ来院してください。TEL 075-955-0111)

受診の際は必ず手帳をお忘れなく

◎交通案内

- 駐車場あり(約160台)
- 阪急京都線「長岡天神駅」下車、西出口よりバスまたは徒歩15分
- JR東海道線「長岡京駅」下車、西出口よりバスまたはタクシー
- 阪急バス：
  - ・JR「長岡京駅」より阪急「長岡天神」経由
    - ⑦美竹台住宅前経由
    - ⑧奥海印寺(循環)済生会回り
    - ⑨奥海印寺(循環)梅ヶ丘回り
  - 各バスで「済生会病院」下車
  - ・その他、他系統バス「東台」「太鼓山」下車、徒歩5分



社会福祉法人 恩賜財団 済生会京都府病院

〒617-0814 京都府長岡京市今里南平尾8番地 電話 075-955-0111(代表) FAX 075-954-8255 https://kyoto.saiseikai.or.jp/



社会福祉法人 恩賜財団 済生会京都府病院

# 当院の新型コロナウイルス感染防止対策

当院は現在、通常通り診療を行っています。  
感染予防対策を徹底し、安心してご来院いただけるよう努めています。  
(最新の情報はホームページをご確認ください)

## 来院されるすべてのみなさまへ

当院にご来院の際は



の徹底にご協力をお願いします。

- 原則、面会禁止です。(2020年11月現在)
- 病院内を定期的に消毒しています。
- 病院入口ほか院内に手指消毒剤を設置しています。

サーモグラフィーカメラにて  
体温測定をお願いします。

正面玄関でAI顔認証サーモグラフィーカメラによる体温測定を実施しています。(マスクを着用したまま体温測定が可能です)異常検知された方は総合受付までお越しください。

※録画・録音はしていません。  
これにより個人情報の特定はされません。  
※目的外での利用はしません。



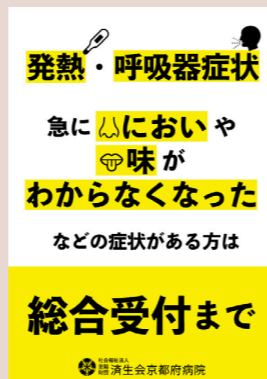
## 外来患者さんへ

- 発熱等症状のある患者さんは、待合などを分けています。
- できるだけ人と間隔をあけてお待ちください。(×印のある場所には座らないでください)
- 感染防止の観点から、各受付にビニールカーテンを設置しています。
- 受付・会計等の際は床の目印にあわせて前後の人との距離をとるようにお並びください。

発熱等の症状のある  
患者さんへ

当院を外来受診される方で下記に該当する方は、総合受付までお越しください。

- 発熱
- 呼吸器症状
- 急ににおいや味がわからなくなったなどの症状がある方



## 職員の感染防止の 取り組み

- 手指衛生などの標準予防策を徹底しています。
- マスクを着用しています。
- 感染対策の手順を遵守しています。
- 発熱や風邪症状がある場合は出勤せずに体調管理に努めています。

## INFORMATION

### 病状の説明などは17時までに実施します

厚生労働省が推進する働き方改革において、医師・医療従事者の過重労働が社会問題になり、労働環境の改善が求められています。

当院では医師・医療従事者の業務負担軽減として、診療に関する説明などは勤務時間内に終了できるよう取り組みを進めます。

病状の説明や手術・検査などの説明は、**原則平日の9時から17時**に実施します。  
緊急時ややむを得ない場合はこの限りではありません。

ご理解をご協力をお願いいたします。



### 新病院 NEWS 鎮め物を埋設しました

8月25日に、地鎮祭で授かった「鎮め物」を建設用地の新病院のエントランスホール、紹介ロビーにあたる場所に埋設しました。

この「鎮め物」は、病院建物の中央部分にあたる場所に工事の安全を願って鎮める大切なものです。塩と清酒でお清めし、建築関係者・工事関係者・

当院関係者で工事の安全、病院と地域医療の発展を祈願しました。

新病院の情報は  
こちら ▶



## 旬の食材と栄養

### 春菊

春菊はキク科の野菜で11月から3月に旬をむかえます。秋ではなく春に花が咲くことから「春菊」と呼ばれるようになりました。関西では「菊菜」とも呼びますね。食用としてのイメージが強いあまり知られていません。がかわいい黄色い花が咲くそうです。香りが強い中葉種と呼ばれる品種が関西では多く出回っています。

春菊独特の香りには自律神経に作用し胃腸を活性化し咳や痰を抑える効果があり、そのほか、骨を丈夫にするミネラルが豊富で高血圧の予防に効果があります。

保存方法は、乾燥しないよう濡れた新聞紙などでくるみビニールやポリの袋に入れ、冷蔵庫に折れないよう立てて入れると良いでしょう。冷凍保存は固めに30〜45秒ほど下茹でし、すぐに冷水におとしてから水気をよく切って小分けしてラップに包んでください。

栄養と効能がたっぷり含まれる野菜「春菊」。鍋料理だけでなく天ぷらやサラダ、肉料理の付け合わせなどにいかがですか。



知  
り  
た  
か  
っ  
た  
体  
の  
こ  
と  
。

特集

## 医師事務 作業補助者



患者さんからの「ありがとう」、医師からの「ありがとう」が励みです。 業務支援室 課長 片岡 智美  
患者さんと医師、患者さんと看護師のコミュニケーションの  
橋渡し役として務められるように心がけています。

### 職業は何ですか？

みなさん、知り合いからご自身の職業について質問をされた時、答えに困ったことはありませんか？ 病院の事務職員であれば、誰でも1度や2度は経験のある話です。私も子どもが小さい頃、ママ友や息子の友だちに職業について質問をされると説明するのが面倒で、いつも困っていました。病院には様々な職種の人たちが働いているにも関わらず「病院に勤めている」と言う「男性は医師、女性は看護師」と決めつけられることがよくあります。今でも多くの方にはそう写るのだろうと実感しています。今回、この「京なでしこ」で、病院で働く事務職員の職種のひとつ「医師事務作業補助者」を紹介できることを大変うれしく思います。

### 医師事務作業補助者とは

「医師事務作業補助者」とは、文字通り、病院で勤務する医師の事務作業をお手伝いするスタッフのことです。「メディカルアシスタント」を略し

て「MA」と呼ばれたり、当院のように「メディカルセクレタリー」を略して「MS」と呼ばれていたりしています。主なMSの業務は、医師の指示の下

- ①患者さんや関連施設から医師へ作成依頼のあった書類の下書き
- ②医師の外来診察時に同席し、処方や注射、処置や検査、次回診察予約等を電子カルテへ代行入力（オーダー）
- ③診療に関するデータを整理、また、そのデータのパソコンへの登録
- ④行政への届出用紙の作成補助
- ⑤入院時の案内等の病棟における患者さんの対応

以上5点です。（但し、当院では⑤の業務を、MSは行っていません。）文字で書くと簡単ですが、とても奥の深い業務であり、多くの医学知識やパソコン技術、また、コミュニケーション能力などが必要となってきます。このコミュニ

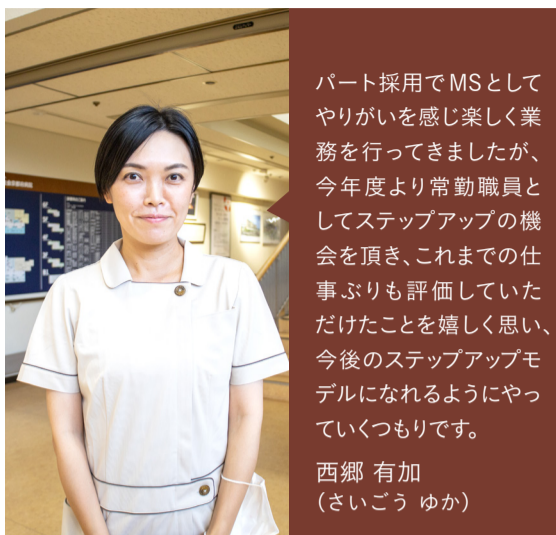
ケーションの手を抜くと深刻な結果を招くことになりかねず、コミュニケーション能力はMSにとって最も重要な能力のひとつです。この仕事に資格や免許があるわけではないのですが、昨今、世間では働き方改革が推進され、MSという仕事は医師の業務改善にも繋がる重要な役割を担い、注目を浴びています。





業務支援室は、明るいばかりです。先輩MSに業務を教わったり、相談したりしやすい環境です。これからも皆さんに必要とさせていただけるようがんばります。

豊見本 敬子  
(とみもと けいこ)



パート採用でMSとしてやりがいを感じ楽しく業務を行ってきましたが、今年度より常勤職員としてステップアップの機会を頂き、これまでの仕事ぶりも評価していただいたことを嬉しく思い、今後のステップアップモデルになれるようにやっていくつもりです。

西郷 有加  
(さいごう ゆか)

### 済生会京都府病院のMS

当院のMSは、個性豊かな女性スタッフだけで、現在、30歳代～50歳代、私を含めると17名（1名育休中）で構成されています。当院5階の業務支援室に配属されており、正職員、限定正職員、契約職員と雇用形態も様々です。限定正職員とは、前述した通り奥の深い業務のため、当院では原則異動のない正職員として配属されています。MSのほとんどが子育て真っ最中で、家事や育児をこなしながら業務に取り組んでいる毎日です。私は管理責任者として、そんなMS全員が気持ち良く業務が遂行できるよう、努力しています。

医師からは、MSのサポートに感謝と多大なる信頼をいただき、それが私たちMSの励みにもなっています。業務支援室では、月1回「ミスミーティング」を開催し、些細なミスでも全員で共有し、また、今後同じミスを繰り返さないための意見交換を行っています。今年度は、業務支援室の目標を立てると同時に個人の目標も立て、MS一人ひとりが目標を達成できるよう切磋琢磨しているところです。2年後の新病院オープンへ向けて、他施設での業務も参考にしながら、検討を繰り返している最中です。しかしながら、至らない点も多々あると思います。お気軽に業務支援室を覗いていただきご意見を賜れば、今以上の業務支援室へと

前進できると思います。MSたち、そして、私も済生会京都府病院がみなさんから愛されるより良い病院へと進歩していくことが楽しみで、それにほんの少しでも貢献できればと考えています。

### さてさて…

私の拙い文章を最後まで読んでいただき、誠にありがとうございました。さて、これで「私は病院にて医師事務作業補助者をしています」の言葉に「えっ?」と聞き返す方はいらっしゃらないですね。(笑)



片岡 智美 (かたおか ともみ)

1990年3月医療事務の専門学校を卒業し、同年4月済生会京都府病院へ入職。今年で勤続30年を迎えた。入職時は医事課入院係に配属、その後、医事課外来係を経て、2001年診療情報管理士の資格を取得し、診療情報管理室を立ち上げた。その後、調度課を経て、2016年現在の業務支援室へ配属となった。大学1年生と中学3年生、2児の母親。現在はまっていることは、業務目標をいかに達成できるかを考えることと息子の野球の試合で甲子園のうぐいす嬢のようにアナウンスをすることである。

こんにちは

## 薬剤部 です。

### 安心して薬物治療を受けていただくために!

薬剤部には、薬剤師16名、薬剤助手1名が在籍しています。処方された内容がその患者さんに適切なお薬であること、他のお薬との飲み合わせや用法・用量を確認し、調剤しています。また、注射薬は投与方法や配合変化、投与速度にも注意する必要があります。薬剤師が最後の砦となって患者さんが安心して薬物治療を受けられるように日々努めています。お薬に関して気になること、不安なことがありましたら気軽に声をかけてください。



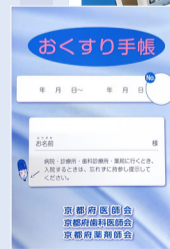
お薬の説明をします  
(服薬指導)

薬を安心して使用してもらうために入院中はベッドサイドで、外来では「薬剤師外来」において、薬の必要性や副作用の説明、また自己注射や吸入薬等の指導を行っています。



クリーンルーム内での無菌調製

無菌調製室では抗がん剤や、点滴で栄養を補う高カロリー輸液の調製を行っています。医薬品への菌の汚染防止や抗がん剤による調製者の曝露対策に注意が必要です。



お薬手帳はいつもお手元に!

入院時には患者さんが使用されているお薬をすべて確認いたします。お薬手帳があることでお薬の正確な情報が伝わるだけでなく、事前に危険を回避することも可能になります。